



「SSH講演会」を全校生徒で聴講しました！

10月31日（月）、全校生徒を対象にSSH講演会を行いました。講師に慶應義塾大学環境情報学部教授の富田 勝（とみた まさる）先生をお迎えし、「君は何のために大学へ行くのか」と題してご講演をいただきました。

富田先生の研究は数々のTV番組で取り上げられています。メタボローム解析によって、だ液からがんを診する技術や、血液から肝臓疾患やうつ病など様々な疾病を同時に診断する技術、石油を使用しない人工クモ糸の開発など、番組映像を使用しながら研究について分かりやすく解説をしていただきました。

また、「今、日本人に必要なことは何か」というテーマでは、「勇気を持って、人と違ったことをする」「本当のブレイクスルーは、最初はホラに聞こえる」「やりたいこととやるべきことを一致させると人生は無敵」「好きなこと（＝得意なこと）を生かして世の中に貢献してください」など、本校生徒に対して熱いメッセージを伝えていただきました。

講演会終了後、希望者による懇談会が行われました。システム生物学や次世代の研究内容だけでなく哲学や生命倫理など多岐に渡る内容で、大変有意義な懇談会となりました。



生徒の感想

最初はコンピュータが好きで、それを学んでいたのに、そこから違うことを一からやるとか、人がやっていないことを一から自分でやってみようと思えること、その勇気がとても尊敬できるし、自分もそんな風になれたらいいと思った。「やりたいこと」と「やるべきこと」を一致させるのはとても難しいと聞いて、今大学に行ってやりたいと思っていることは本当にやりたいことなのか、と考えてしまった。これからやりたいことが変わるかもしれないので、そのときは学ぶことを変えるという勇気を持ちたいと思った。